

ICU 桜並木再生プロジェクト（2017 年度実施報告）

「ICU 桜並木再生プロジェクト（以下、「本プロジェクト」という。）」を 2017 年度は以下のとおり実施いたしましたのでご報告いたします。ご報告の中にあります「桜の樹木番号」は下図をご参照ください。なお、「総合判定」とは、2009 年から 2012 年までに樹木医による樹木診断による判定であり、その結果は、下図の右下部に記載しております。

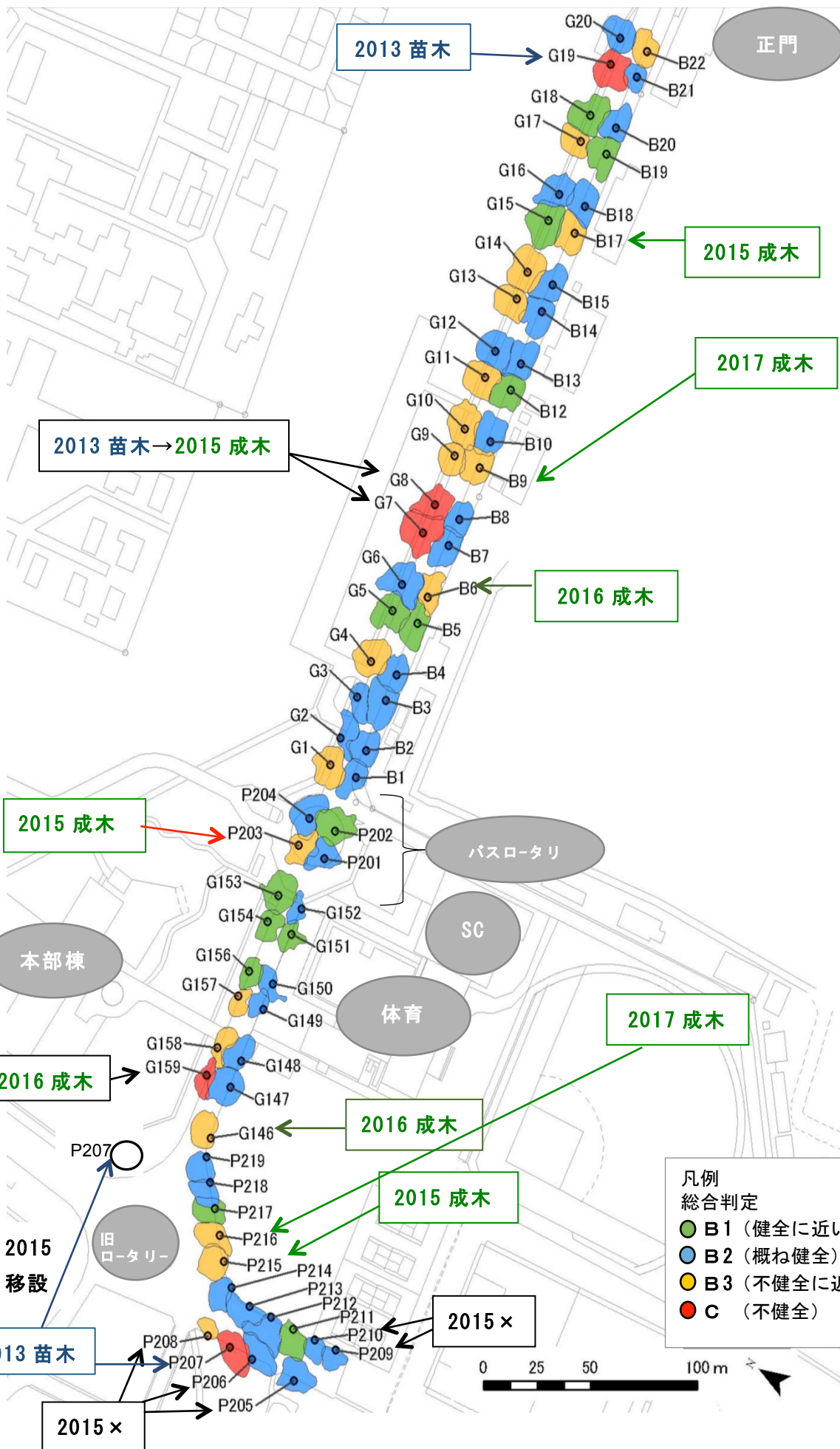
1. 2017 年度実施内容

2017 年度は、総合判定で不健全に近いと判定されました桜のうち、外観調査でベッコウダケ（病原性が強く根株の心材を腐朽させ、倒木を引き起こす原因の 1 つ）が少し着生している桜のうち 2 本（B9、P216）伐採し、6m の成木を植樹しました。伐採しました桜は下図で「2017 成木」と表記しています。

2. 2017 年度実施費用

2017 年度、本プロジェクトを実施するために要した費用は、**1,070,280 円**となりました。内訳は以下のとおりです。

（内訳）		
伐採、抜根、植樹（成木）	694,000	2 本（1 本当たり 347,000 円）
その他の諸費用	376,280	土壌入替、残土処分、運搬費等



凡例
総合判定

● B1 (健全に近い)	13 本
● B2 (概ね健全)	35 本
● B3 (不健全に近い)	19 本
● C (不健全)	5 本

参考：2017年度植替え桜 - B9, P216 2018年3月28日撮影

B9



P216



いずれも成木6mを植樹

(新体育館工事エリア内)